

和歌山商工会議所「令和7年度 和歌山市への要望」に対する回答【評価シート】

部会	要望内容	回答課	回答内容
一般工業部会	①木製品など地場産業の魅力発信スペースの新設について 現在、和歌山駅西口地下広場（わかちか広場）に木製品・皮革・繊維など地場産業をPRする「和歌山市のものづくり」を設置いただいております、展示物の入替やデジタルサイネージの活用、PRパンフレットの製作および内容更新など積極的に情報発信をいただいている。 より多くの方に地場産業を知っていただけるよう、インバウンドなど観光客も含め、常に人流・集客力のある場所（例えば、和歌山城ホール、JR和歌山駅構内、各種観光・宿泊施設など）に新たな常設スペースの設置をいただけるよう引き続き検討をお願いしたい。	商工振興課	本市地場産業の魅力を発信することは、市内産業の発展や地域経済の活性化にとって重要であり、現在、わかちか広場内の「和歌山市のものづくり」において、工業団体と連携を図りながら、本市の企業紹介や製品を展示しているところです。令和4年3月19日に「和歌山市のものづくり」を開設し、令和6年8月末までに累計31,831人の来場者があり、市内外を問わず多くの方々に本市工業の魅力を発信する場として活用しています。 要望いただいております『常に人流・集客力のある場所（和歌山城ホール、JR和歌山駅構内）における新たな常設スペースの設置』については、施設等に調査のうえ検討をいたしました。様々な地場産業の展示物を配置するために十分なスペースの確保を必要とすることから、設置は難しいと考えております。他に効果的かつスペースの確保が可能な場所・施設等がありましたら、新たな常設スペースに向けて検討を行ってまいります。 今後は、既存の常設スペースを含め、より効果的なPR方法等を模索しながら、地場産業の認知度の向上を目指して取り組んでまいります。